

白馬村ではたらく保育士応援制度

白馬村

現 状

白馬村では、様々な保育ニーズの高まりに対応するため、安定的な保育環境等の確保が求められています。

ポイント

- ✓ 様々な保育ニーズの高まりへの対応
- ✓ 人材確保の難しさ、採用競争の激化
- ✓ 処遇等における官民格差

白馬で、
子どもたちの
未来を育もう！

支援制度

白馬村では保育士の就職や定着を後押しする **4** つの制度を実施します。

1 保育教諭等就職・定着支援金制度（村独自制度）

対象者

村内公立の保育施設に新たに就職した保育教諭等（長野県保育士等修学資金の交付対象者を除く）

支援内容

採用後の職場定着を図り、最大 **60 万円** を支援します。

主な要件

- ・正規職員として採用され、勤務していること。
- ・各支援金の支給要件を満たすこと。
- ・長野県保育士等修学資金等の交付対象者は除く。
- ・長野県及び白馬村保育士移住支援事業補助金（右下④）の交付対象者は除く。



2 保育教諭等資格取得支援制度（村独自制度）

対象者

村内の保育施設等に勤務し、幼稚園教諭免許保有者、教員免許保有者、保育補助員等で保育教諭等資格の取得を目指す方

支援内容

資格取得に要する費用の一部を補助します。
（上限 20 万円 / 人・補助率 1/2）

主な要件

- ・資格取得後、3 年以上を目標として村内保育施設等に勤務すること。（未過の場合は返還）
- ・長野県保育士等修学資金等の交付対象者は除く。



3 保育資格手当（新設）

対象者

保育士の登録を受け、かつ幼稚園教諭普通免許状を有し、しろうま保育園又は子育て支援ルームに勤務する職員

対象職員

- 正規職員
- フルタイム会計年度任用職員
- パートタイム会計年度任用職員（週 35 時間以上勤務する方）



支給額

月額 **9,000 円**

主な要件

- ・対象施設において直接保育業務に従事すること。
- ・月の初日において勤務していること。



4 保育士移住支援金制度（長野県・白馬村連携制度）

対象者

県外から白馬村へ移住し、村内の保育所等に新たに就職する保育士

支援内容

県外から保育人材の確保を図るため、
1 人につき **60 万円** を支援します。

- ・就業日の前後 6 か月以内に白馬村へ移住すること。
- ・転勤、出向等ではなく新たな就職であること。
*Uターン・Iターン生や新卒採用者は対象外
- ・村内の保育所等に 3 年以上勤務する意思があること。
- ・一定期間内に離職、転出等した場合は返還となる場合があります。

主な要件

